

Principal Correspondence

リリーらしくあたらしく！

ちょっぴり寂しい春の別れを経て、いよいよ4月！新しい出会い！
出発のとき！オールリリーの新年度が始まります。



小学校から小規模保育園まで69クラス、延べ1500人の子ども達を、幼小部門は、担任はもとより、バス・調理・講師の先生まで、350人のスタッフが支えてまいります。

さらにシニアスポーツ・サッカー・スイミング・英会話・デザイン・職業教育・保育士・幼稚園教諭・福祉士・小学校教諭・スポーツトレーナー・デザイナー・建築士と、リリーは幅広い教育を行い社会に貢献していきます。

どんなに規模が大きくとも小さくとも、どの部門も「リリー」は「リリー」です。皆様がどこを訪れても、きっと「何かが、何故かリリーらしい」と思っていただけでしょう。

それは、「人の幸せに貢献し、驚きと感動を提供していこう！」という、リリーのスピリットが共通しているからです。



私たちは夢と理想を持って世の中に新しい価値を創り出します。
もちろんその方法である
「いつもあたたかく、いつもあたらしく。(創立者の言葉)」を忘れません。



Principal Correspondence

チャンスは怠け者には決して訪れない客である

人は誰しも、大きい夢、小さな夢（大きな願い、小さな願いとも言い換えられるでしょうか）を持っているものです。子供たちは夢がいっぱいです。

「願い続ければ、いつか夢は叶う。」とはディズニーの永遠のテーマです。

もちろん「願わなければ、夢も叶わない」ことは事実ですが、夢は果して願い続けるだけで叶うものでしょうか？

答えは「いいえ」願い続けるだけでは、決して叶うものではありません。

ディズニーはこう言っています。

If you can dream it you can do it!

All our dreams can come true - if we have the courage to pursue them.

（もしあなたが夢を願うならそれは叶う。もし私たちがそれを追い求める勇気があれば。）



夢を叶えるには、夢に向かって準備をしておかなければなりません。

夢を心に強く描き、目標を明確にして、そのために必要な準備を続けていくこと。夢は5年でも10年でも準備をする人に突然チャンスとして訪れるのです。そして、そのチャンスは準備してきた人にしかつかめません。

西洋に「チャンスは怠け者には決して訪れない客である。」という言葉があります。言い換えるとチャンスは誰にも公平に何回か訪れるのですが、準備してきた人にしかチャンスをチャンスと思えず、ひいてはチャンスをつかめないということでしょう。それでもいくつかの夢は、叶わないこともあるでしょう。でも私は良いと思います。

夢のない人生より、夢を追った分だけ、人生は幸せだと思うのです。